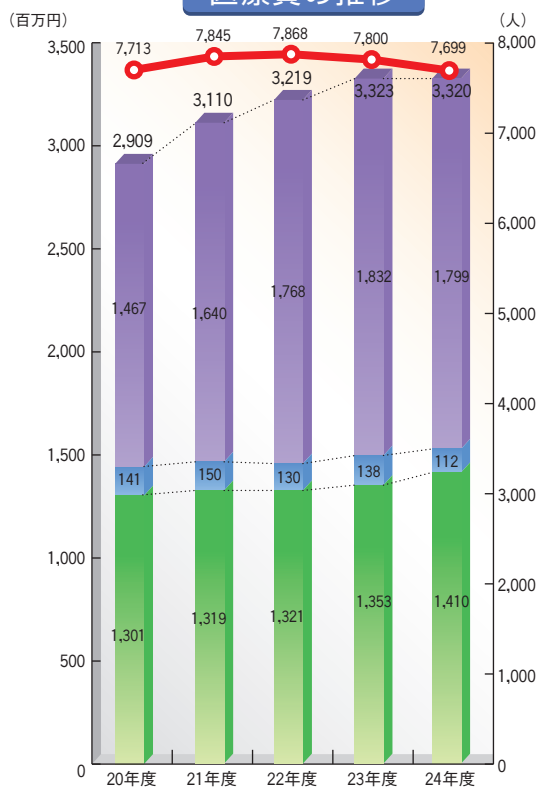


芳 賀 町

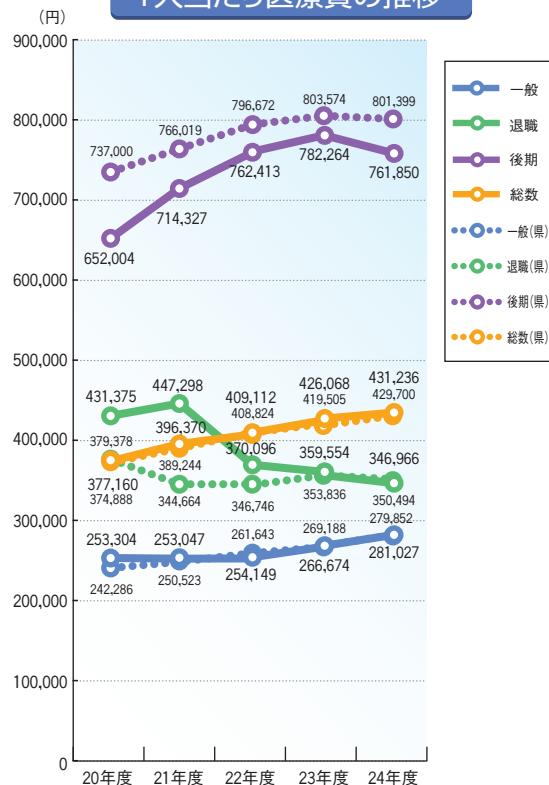
芳賀町



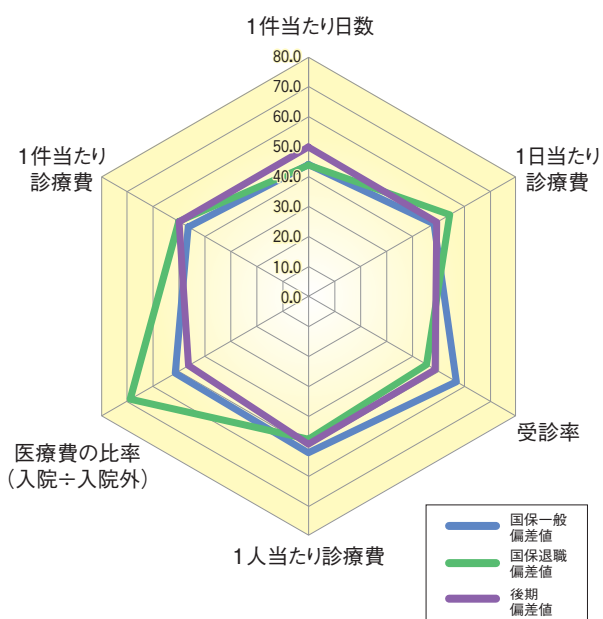
医療費の推移



1人当たり医療費の推移

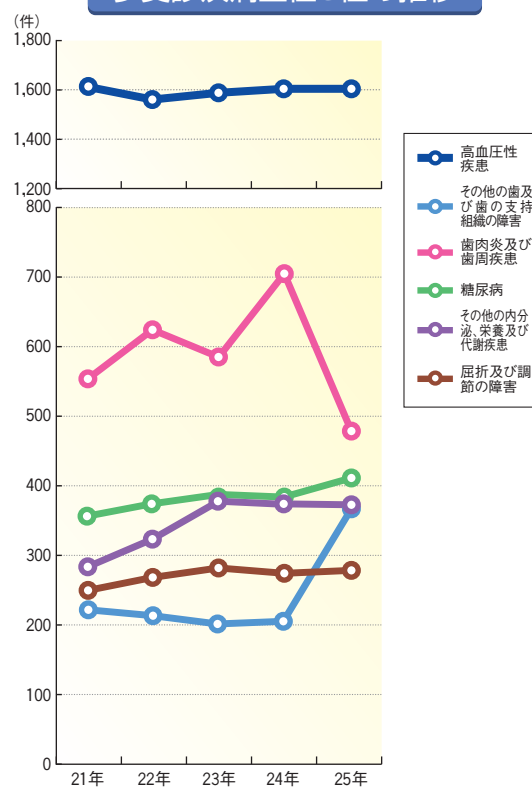


平成24年度 3要素と医療費諸費(県平均との比較)

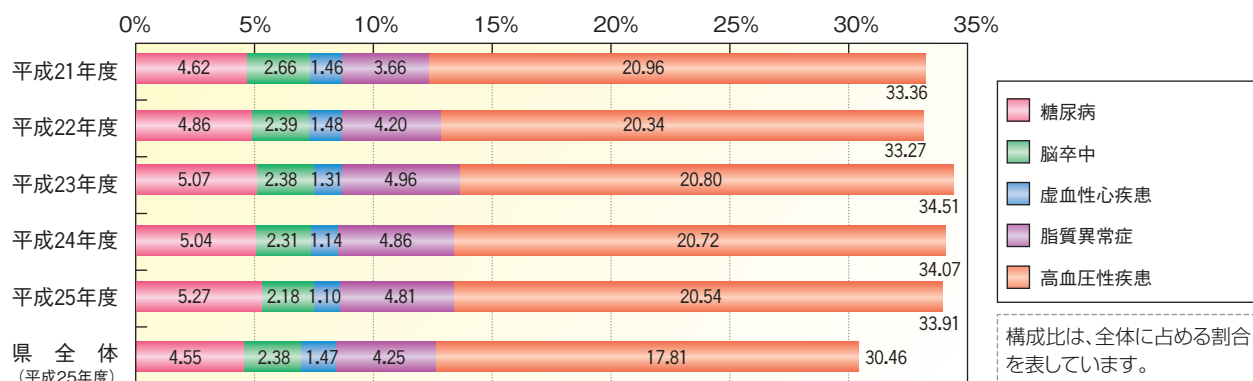


レーダーチャートでは、全ての軸のスケールは偏差値として統一されています。栃木県(平均)が50となるため、値が50の頂点を結ぶ正六角形が栃木県のレーダーチャートになり、当該地域の傾向が正六角形のずれ具合として把握できます。

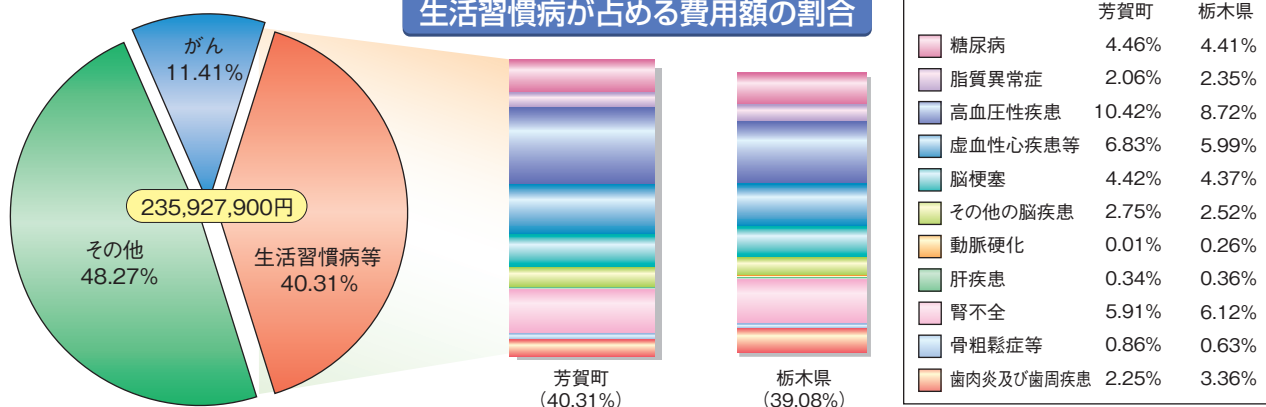
多受診疾病上位6位の推移



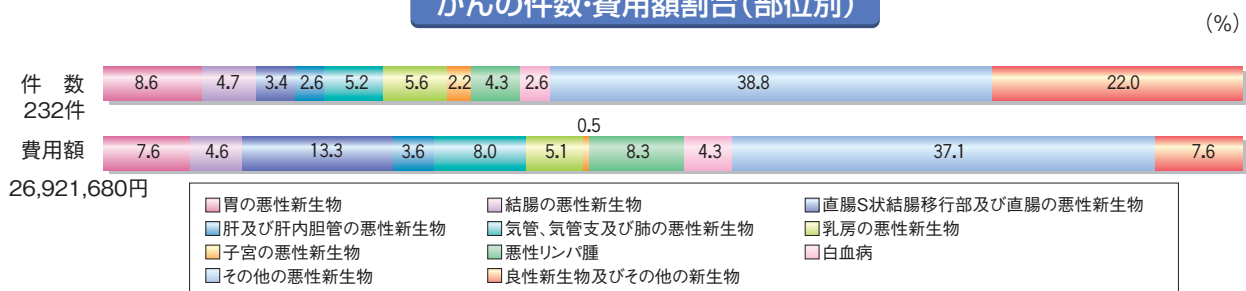
生活習慣病5年間の件数の推移(構成比)



生活習慣病が占める費用額の割合



がんの件数・費用額割合(部位別)



芳賀町の状況

★医療費の状況及び被保険者数

平成24年度の医療費(療養諸費)の推移をみると、一般1,409,633千円(104.2%)、退職111,723千円(80.7%)、後期1,798,727千円(98.2%)で、全体では3,320,083千円(99.9%)とほぼ変化はない。()は前年度との比較。

平成24年度平均被保険者数は7,699人で、内訳は一般5,016人、退職322人、後期2,361人である。前年度比較すると全体で98.7%と減少している。

また、平成24年度の1人当たり医療費の推移をみると、総数は431,236円(5,168円増)、一般は281,027円(14,353円増)、退職は346,966円(12,588円減)、後期は761,850円(20,414円減)である。()は前年度との比較。

3要素(受診率、1件当たり日数、1日当たり診療費)と医療諸費の県平均との比較をみると、国保退職の医療費の比率は、平均を大幅に上回る値となっている。

★疾病の状況

平成25年5月診療分の件数が多い(多受診)疾病は、1位高血圧性疾患、2位歯肉炎及び歯周疾患、3位糖尿病、4位その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、5位その他の歯及び歯の支持組織の障害、6位屈折及び調節の障害で、中でも5位のその他の歯及び歯の支持組織の障害は、件数は前年と比べ1.8倍、費用額は2.0倍と増加している。

また、5大生活習慣病(糖尿病・脳卒中・虚血性心疾患・脂質異常症・高血圧性疾患)の件数の推移(構成比)をみると、県全体と比べ5大生活習慣病全体の構成比は高く、糖尿病、高血圧性疾患共に県全体の1.2倍となっている。

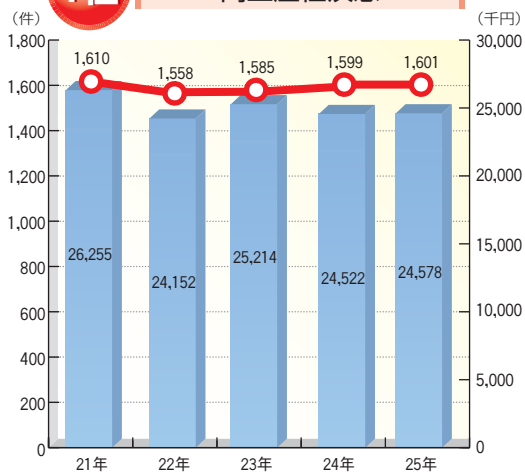
生活習慣病が占める費用額の割合では、平成25年5月診療分の総費用額が235,927,900円で、がんが11.41%、生活習慣病関連が40.31%を占めている(県全体 がん11.56%、生活習慣病関連39.08%)。費用額の占める割合が高い疾病は、高血圧性疾患10.42%、虚血性心疾患等6.83%、腎不全5.91%となっている。

がんの部位別の件数及び費用額の割合をみると、その他の悪性新生物、良性新生物及びその他の新生物に分類されるものを除き、件数では胃の悪性新生物、費用額では直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物が高い割合となっている。

多受診疾病 上位6 の年次推移

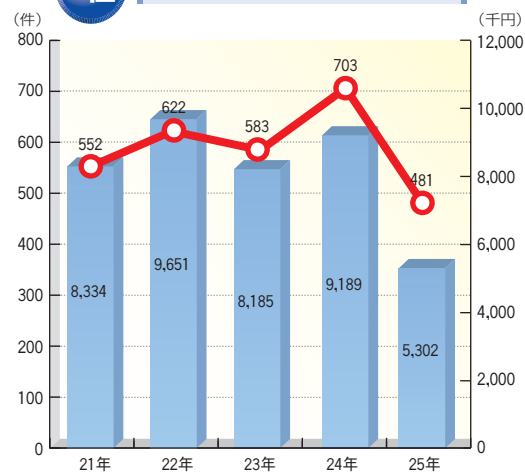
1位

高血圧性疾患



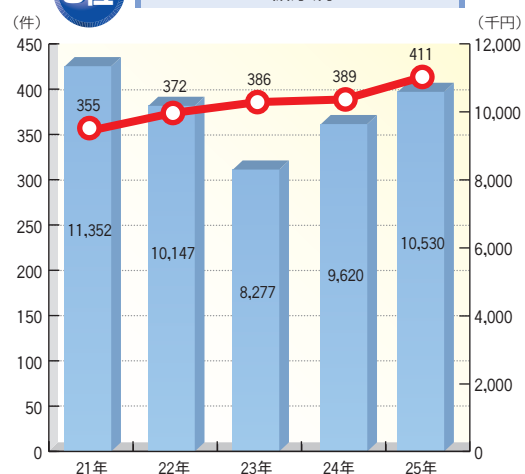
2位

歯肉炎及び歯周疾患



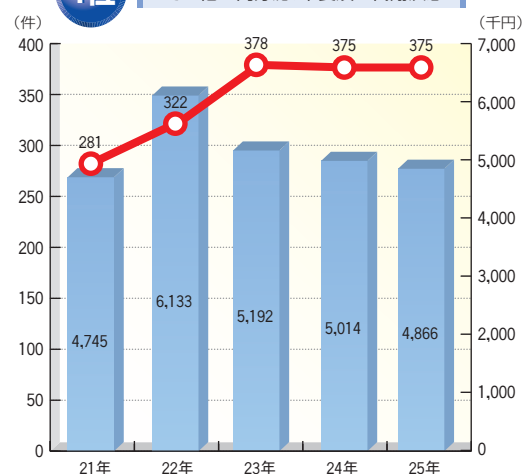
3位

糖尿病



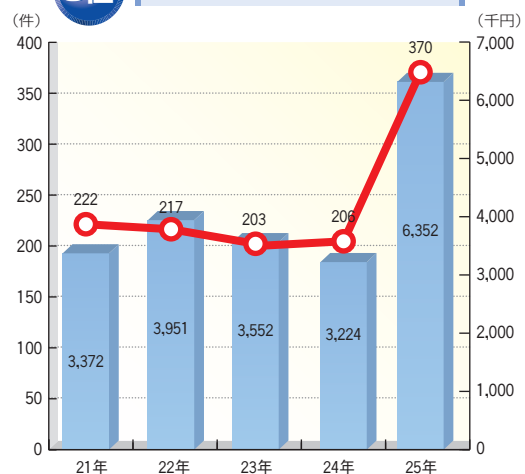
4位

その他の内分泌、栄養及び代謝疾患



5位

その他の歯及び歯の支持組織の障害



6位

屈折及び調節の障害

